



川口市議会議員

公明党川口市議団

— 抜群の行動で未来を拓く —

え ぶくろ

【No.29】

江袋まさのり ニュース

平成30年度当初予算案のポイント

歳入確保・健全財政と必要な事業量の確保の
両立を目指した予算案

事業が進捗した3大プロジェクトを除いたベースでは
+54億円増の積極予算

一般
会計

平成29年度当初予算

(総額)

1,916 億円

(3大プロジェクト除く)

1,797 億円

平成30年度当初予算案

(総額)

1,892 億円

(3大プロジェクト除く)

1,851 億円 (+54億円増)

〈主な増要因〉 保育所運営関連 +22億円増

中核市移行関連 約20億円

新規地方債発行を抑え、地方債残高が3年ぶりに減少

地方
債
残
高

平成27年度末

1,425 億円

平成28年度末

1,431 億円

平成29年度末

1,495 億円

平成30年度末見込み

1,481 億円 (▲14億円 削減)

※一般会計

返済時に地方交付税の支援のない地方債は原則活用しない

主要事業の概要① 3大プロジェクト

3大プロジェクト平成30年度予算額 **40億8千万円** (平成29年度 119億円)

① 新庁舎建設事業

- ・新庁舎1期棟建設工事の2カ年目

新庁舎1期棟 工事期間 平成30年1月～平成32年3月 (予定)

平成30年度予算額
19億6千万円

② 新市立高等学校建設事業

- ・平成30年4月開校に続き、アリーナ棟の建設に着手

アリーナ棟 工事期間 平成31年1月～平成32年12月 (予定)

- ・学力向上支援事業

平成30年度予算額
12億5千万円

③ 赤山歴史自然公園整備事業

- ・平成30年4月一部供用開始に引き続き公園整備を実施

※ハイウェイオアシス整備に係る負担金を含む (4億2千万円)



平成30年度予算額
8億7千万円

※新市立高等学校 校舎棟、めぐりの森 整備完了により減、新庁舎、高等学校 (アリーナ棟) 平成31年度以降増額予定

主要事業の概要② 「選ばれるまち」の実現

① 救急隊の増設 (拡充) (救急課)

- ・平成30年4月から芝園分署に救急隊を配置、救急車到着時間の短縮を図る
市内12隊 (96名) → 13隊 (104名) 体制へ

平成30年度予算額
消防費59億円の内数

② 保育士給与支援事業 (新規) (保育入所課)

- ・民間事業者と協力し保育士確保のための処遇改善策を実施
一人当たり上限を2.1万円とする補助金を支給 (市は事業者拠出額の最大3倍を補助)
対象人数1,300人 (認可保育所、小規模及び家庭保育室の常勤保育士)

例 事業者: 7,000円 [1/4] + 市: 21,000円 [3/4] = **合計28,000円**

※事業者負担額は事業者の500円以上・500円単位で任意

最大で保育士一人当たり月額2.8万円の処遇改善が可能

平成30年度予算額
2億7千万円

③ 認可外保育施設利用料補助金 (新規) (保育入所課)

- ・認可保育所を希望していたものの利用保留となり、認可外保育施設を利用することとなった保護者に対し、認可外と認可の平均保育料差額の一部を補助 (月額1万円)

平成30年度予算額
2千3百万円

④ 赤ちゃんにっこり応援金 (拡充) (子ども育成課)

- ・育児用品のレンタル・購入、母乳育児支援の費用に対し助成 (所得制限あり)

平成30年度予算額
2千百万円

0歳児1人につき、1万円を補助

※1歳未満の乳児

第3子以降については

1万円 → 2万円 (新規)

所得制限基準額の緩和

市民税両親合算

168,000円 →

(年間給与収入600万円程度)

市民税両親合算

174,000円

(同670万円程度)



主要事業の概要③ 地域経済の強化・好循環の創出

① 地域経済応援ポイント事業（新規） （産業振興課）

平成30年度予算額
1千2百万円



- ・マイナンバーカードを活用し、カード会社等のポイント、マイレージを川口市内店舗のみで利用できるポイント券と交換し利用することでマイナンバーカードの普及及び市内の消費拡大を図る。

主要事業の概要④ 社会資本・公共施設の整備

① 新規着手・完了予定（主なもの）の建設事業

平成30年度
新規着手

領家保育所（工事）
領家公民館（工事）
中学校夜間学級校舎（設計）
川口市立高等学校 アリーナ棟

平成30年度
完成予定

仮称産業労働会館
仮称婦人青少年会館
青木町公園外柵全面更新
川口西公園芝生広場改修

② 鉄道駅ホームドア整備に対する補助（継続）（都市交通対策室）

- ・JRが実施する川口駅、西川口駅のホームドア整備に要する費用の一部を補助
※平成29年度～平成31年までの3カ年事業の2カ年目

平成30年度予算額
1億8千7百万円

③ 新たな下水道接続支援制度の創設（新規）（下水道維持課）

- ・下水道へ接続する市民に工事費の一部を補助
市内業者へ依頼した場合：上限3万円（市外業者の場合は2万円）

平成30年度予算額
2千3百万円

主要事業の概要⑤ その他の主要な施策

① 空家等対策事業（新規）（住宅政策課）

- ・空家の除却を促進するため、「空家除却補助金」を新たに計上
（補助対象）老朽化が著しい空家の除却工事費用 ※再建築不可のもの等の条件あり
（補助額）対象費用の4/5を補助 ※上限100万円 ※国費1/2 市費1/2

平成30年度予算額
2千3百万円

② 中学校夜間学級関連事業（新規・継続）（学務課・教育総務課）

- ・中学校夜間学級開設に向けての準備経費を計上
 - ①開設に向けての先行事例研究等の準備作業
 - ②暫定的に利用する旧県陽高校校舎の改修工事
 - ③新たに建設する校舎（旧芝園小学校敷地内）の実施設計

平成30年度予算額
6千5百万円

平成30年度
準備期間（設計等）

平成31年度4月
開校（旧県陽高校）

平成31年度～平成32年度
校舎建設（旧芝園小学校）

平成33年度
新校舎にて授業開始

平成30年3月議会での 美術館に関する公明党の質問

美術館の設置と再開発事業について

世界が憧れる花の都パリ。

今でこそ、息をのむほど美しい街も画家エドゥアール・マネが生まれた当時（1832年）は迷路のように入り組んだ狭い路地と密集する街並みの不衛生な都市でした。マネはパリの教養ある裕福なブルジョア家庭で育つのですが、そんなマネの少年時代の楽しみといえば、実家の近くにあるルーブル美術館を訪れ、巨匠たちの絵画に触れることでした。美術を目指すようになったのも自然な成り行きでした。

マネが本格的に画家の道を歩み始めた1850年代、ナポレオン3世の要請でパリを大改造。凱旋門から放射線状に広い道路が敷かれ、公園や劇場が造られ瞬く間に魅力あふれる近代都市へと美しく変貌を遂げていきました。まさに「ルーブル美術館」の存在が現代の巨匠「印象派の父」と呼ばれるエドゥアール・マネを育て、パリの街の近代化を促進し、誰もが自由な装いを楽しめる心豊かな時代をつくっていったと言われております。

Q1 本市においてもUR、川口栄町及び栄町公民館の跡地利用が検討されるようですが、隣接する公園である「コミュニティプラザ」や、隣接する民有地における非耐火建築物や老朽化した建築物の更新も視野に入れ、市有地と民有地を一体的に整備を行い、そこに美術館を設置していただきたいと思うのですが、いかがでしょうか。

Q2 設置にあたっては再開発事業により「コミュニティプラザ」を公園として再整備することで商店街の活性化に寄与し、さらに高度利用を図りながら保留床として都市型住宅を建設し、この公園と一体となった60万都市にふさわしい美術館を新たに創出するというものです。本市は再開発事業によって権利床を得ることでこの美術館の整備を図り、更に再開発事業とすることで、国・県からの補助金を得ることができるのであります。

以上のような再開発事業による街づくりを提案したいと思うのですが、いかがでしょうか。

市長答弁／美術館の設置について

A1 栄町公民館跡地やコミュニティプラザを活用した川口駅東口における美術館の設置は、市内外からの利便性が高く、川口駅西口の川口市総合文化センター・リリアとの双璧となり、美術、音楽それぞれの拠点施設として有意義なものと考えております。

文化芸術は、市民の暮らしの中で培われた価値ある財産であり、その活用により、豊かな感性や人間性を育み、創造・発展するものと認識しております。また、地域に根付く芸術を掘り起こし、次世代へつなげることで、賑わいの創出や人とのつながり、新たな産業や観光の価値を高めることになり、地域の経済の好循環をもたらすものでもあります。

こうしたことから、美術館の設置につきましては、本市にふさわしい文化や経済の発展の寄与につながるよう、今後、基本構想を策定していく中で、十分調査審議を行って参りたいと存じます。

市答弁／再開発事業について

A2 当地区につきましては、「銀座樹モール商店街」に面した商業地域であり、魅力ある商業環境の向上等が必要とされる地域でございます。

議員ご提案のコミュニティプラザ等の再編や市有地部分を権利床として利活用することは、再開発事業を進める手段の一つとして、検討する必要性は高いものと考えております。

一方、再開発事業は、周辺地権者や関係機関等と十分な調整が必要となってまいります。

今後、当地区において、再開発事業を進めて行く際は、それらの課題を整理しながら、効果的なまちづくりとなるよう努めて参りたいと存じます。

美術館について

市長より美術館の設置は、豊かな感性や人間性を育み、また賑わいの創出や人とのつながり、新たな産業や観光の価値を高める等のお話があり、基本構想を策定していくとのことでした。市長の大きなプロジェクトの一つとして是非、この「美術館」があったから川口は大きく文化の香る街となっていくと言われるような、「ルーブル美術館のような存在」を期待したいと思います。

お気軽にご相談ください。

え ぶくろ
川口市議会議員 江袋まさのり

tel/fax 048-259-0081

川口市幸町 2-12-24-303

江袋まさのり

検索

